

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況(実績)について

令和3年度(令和4年度への繰越事業を含む)の実施事業にかかる実施結果及び事業の効果・評価は、以下の通りです。

No.	事業名	事業概要	交付金 対象事業費	臨時交付金 充当額	実施結果	事業の効果および評価	担当課
1	愛知県医療従事者応援金負担金事業	新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる入院医療機関の医療従事者(医師、看護師、臨床検査技師等)の処遇改善を支援するため、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる入院医療機関に対し、当該医療機関における医療従事者を応援するため交付する愛知県独自の「応援金」について、岡崎市相当分を負担	194,199,000	119,000,000	応援金交付先医療機関※ ↳16か所 応援金交付件数※(患者人数) ↳570人 応援金交付額※ ↳約 582,597,000円 ※上記の件数・金額はともに本市負担にかかるものを掲載	愛知県医療従事者応援金は、「新型コロナウイルスに感染した患者又はその疑いのある患者に対応した医療従事者に対して支払う手当」や「新型コロナウイルスに感染した患者又はその疑いのある患者に対応するために医療機関が購入した機材・資材の経費」を対象に活用され、医療従事者の処遇改善に寄与した。	保健予防課
2	中小企業事業資金保証料補助事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業者の資金繰りを支援するため、令和2年3月に創設した「岡崎市緊急経済対策保証料補助制度」により、対象とする融資を受ける際の信用保証料を補助	115,674,000	80,000,000	交付件数 ↳415件 交付額 ↳133,949,000円	融資を受ける際、中小企業者の負担となる信用保証料に対して補助金を交付することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、資金繰りが苦しい状態にある市内の中小企業者を支援することができた。	商工労政課
3	水道事業会計補助	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市民や事業者の経済的な負担の軽減を図る取組を支援するため、岡崎市水道事業会計に対し、水道料金の基本料金の100%(4か月間)の減免にかかる費用を補助	526,270,102	518,004,000	減免対象契約者数 ↳158,128件 減免総額 ↳526,270,102円	令和3年7月から10月請求分にかかる水道料金の基本料金全額(1対象者あたり286円～465,300円)の減免を実施することにより、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う市民生活及び経済活動の支援を行うことができた。	財政課
4	障がい福祉サービス等事業所サービス継続支援事業	障がい福祉施設等で新型コロナウイルス感染症によるクラスターや感染者・濃厚接触者の発生があった場合に、事業継続や利用者へのサービス提供が円滑に行われるように支援するため、①クラスターが発生した障がい福祉施設等や②他施設にて発生した感染者・濃厚接触者を受け入れた障がい福祉施設等に対して支援金を交付	4,400,000	3,000,000	交付件数 ↳5件 ↳うち①分:3件 うち②分:2件 交付額 ↳4,400,000円 ↳うち①分:3,000,000円 うち②分:1,400,000円	①新型コロナウイルス感染症によるクラスターが発生した施設に対し支援金を交付することで、収入減や感染症対策経費の増による経営的な影響を軽減し、サービスの円滑な継続を図ることにより、利用者及びその家族の安全・安心に寄与した。 ②陽性となった施設では受け入れがたかった利用者の受け入れ促進に寄与した。	障がい福祉課
5	高齢者生活支援事業	新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高く、また、外出の自粛と感染症対策に伴う支出等により、特に心身ともに不自由な生活を強いられている高齢者の生活を支援するため、住民税非課税の75歳以上の高齢者を対象に、1人当たり2,000円の金券(クオカード)を支給	68,370,367	65,000,000	支給件数 ↳27,748件 支給額 ↳55,496,000円	低所得の高齢者へ金券を支給することにより、感染症対策に伴い支出が増えている高齢者の生活を支援することができた。また、一部の高齢者にとっては、コンビニエンスストアなどの身近な店舗へ出かけるきっかけとなり、外出の機会の創出にもつながった。	長寿課

No.	事業名	事業概要	交付金 対象事業費	臨時交付金 充当額	実施結果	事業の効果および評価	担当課
6	介護サービス事業 所等サービス継続 支援事業	高齢者施設等で新型コロナウイルス感染症によるクラスターや感染者・濃厚接触者の発生があった場合に、事業継続や利用者へのサービス提供が円滑に行われるように支援するため、①クラスターが発生した高齢者施設等や②他施設にて発生した感染者・濃厚接触者を受け入れた高齢者施設等に対して支援金を交付	15,500,000	3,000,000	交付件数 ↳14件 ↳うち①分:14件 ↳うち②分:0件 交付額 ↳15,500,000円 ↳うち①分:15,500,000円 ↳うち②分:0円	新型コロナウイルス感染症によるクラスターが発生した施設に対し支援金を交付することで、収入減や感染症対策経費の増による経営的な影響を軽減し、サービスの円滑な継続を図ることにより、利用者及びその家族の安全・安心に寄与した。	介護保険課
7	すくすく赤ちゃん特 別支援金支給事 業	新型コロナウイルス感染症が市民にもたらす影響の長期化が見込まれるなか、コロナ禍の不安のなかで生まれた新生児の健やかな成長を支援するため、令和3年4月2日から令和4年4月1日までの間に生まれ、出生により岡崎市に住民登録をした新生児を対象に、1人当たり5万円の支援金を支給	149,000,000	122,000,000	支給件数 ↳2,980件 支給額 ↳149,000,000円	すくすく赤ちゃん特別支援金の支給により、コロナ禍の不安のなかで生まれた新生児の健やかな成長を支援することができた。	子育て支援室
8	キャッシュレス決 済ポイント還元事 業	新型コロナウイルス感染症の影響により飲食店等の売上げが低迷するなか、「新しい生活様式」に即した事業展開を促進するとともに、市内での消費を喚起することで、市内の飲食店等を支援し地域経済の活性化を図るため、市内の飲食店等で汎用性の高いキャッシュレス決済(PayPay等)を利用した方(市民、来街者、通勤者、通学者等)に対して、代金の20%相当程度のポイントを期間限定で還元	108,193,304	90,000,000	キャッシュレス決済の利用回数 ↳延べ173,239回 本事業による消費総額 ↳507,543,585円	感染症の影響により飲食店等の売上げが低迷するなか、市内の飲食店等で汎用性の高いキャッシュレス決済(PayPay等)を利用した方に、代金の20%相当程度のポイントを期間限定で還元することで、市内での消費の喚起を促し、地域経済の活性化を図ることができた。	商工労政課
9	グルメデリバリー 支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により飲食店の売上げが低迷するなか、店内飲食の需要が減少する市内の飲食店を支援し地域経済の活性化を図るため、宅配事業(デリバリー)への新規参入又は事業拡充を行う飲食店に対して、宅配業務を優先的に行うスタッフの人件費の一部を助成	19,327,515	10,000,000	助成件数(店舗数) ↳53件 助成総額 ↳13,482,500円	感染症の影響により、店内飲食の需要が減少する市内の飲食店の売上げが低迷するなか、宅配事業(デリバリー)への新規参入又は事業拡充を行う飲食店に対して、宅配業務を優先的に行うスタッフの人件費の一部を助成(支援)することで、地域経済の活性化を図ることができた。	商工労政課
10	新型コロナウイルス 感染症対策協 力金交付事業	令和3年1月の緊急事態宣言発令に伴う「愛知県感染防止対策協力金」の支給対象から外れた飲食店等を支援するため、感染防止対策への取組みを条件として、1店舗当たり10万円の協力金を交付	18,000,000	15,000,000	交付件数 ↳180件 交付額 ↳18,000,000円	緊急事態宣言の発令に伴う人流、経済活動の停滞により大幅な売上げの減少が想定されるものの、「愛知県感染防止対策協力金」の支給対象から外れた飲食店等に対し、岡崎市独自の協力金を交付することで、事業の継続支援をすることができた。	商工労政課

No.	事業名	事業概要	交付金 対象事業費	臨時交付金 充当額	実施結果	事業の効果および評価	担当課
11	新入学児童生徒 就学支援事業	新型コロナウイルス感染症が市民にもたらす影響の長期化が見込まれるなか、子どもの入学時の学用品の購入などにより支出が増大する家計を支援し、 <u>子どもの入学を迎える家庭の経済的な負担の軽減を図るため</u> 、1人当たり3,000円の金券(図書カード)を支給	22,380,000	20,000,000	支給件数 ↳7,460件 支給額 ↳22,380,000円	新型コロナウイルス感染症が長期化するなか、学用品等の購入費用が増大する新入学児童生徒7,460人を養育する家庭の負担を軽減することができた。	教育政策課
12	学校保健特別対 策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、学校の感染症対策を徹底しながら子どもたちの学習保障を図るため、感染症対策用品等を購入	80,701,225	30,000,000	感染症対策用品等配備校数 ↳67校	市立小中学校67校において感染症対策やコロナ禍であっても継続的な学習を行うために必要となる感染症対策物品の購入等を行うことで、感染症対策等を徹底しながら子どもたちの教育活動の継続を支援することができた。	教育政策課
13	不妊治療費補助 事業	新型コロナウイルス感染症の影響により出産や子育てに対する不安が高まり、少子化が加速傾向にあることから、 <u>出産を希望する世帯を支援するために</u> 、不妊治療にかかる経済的な負担の軽減を図るため、所定の不妊治療に要する費用の一部を補助	138,559,000	55,000,000	交付件数 ↳678件 交付額 ↳138,559,000円	成果目標の180件を上回った。 特定不妊治療が必要な方に対し経済的な負担の軽減をすることで、出産を希望する世帯の支援ができ、少子化対策に寄与した。	健康増進課
14	新型コロナウイルス ワクチン接種移 動手段確保対策 事業	新型コロナウイルスワクチン接種会場への移動手段を確保することにより、 <u>新型コロナウイルスワクチン接種の円滑な実施を図るため</u> 、65歳以上の高齢者のうち接種会場等の選択ができない予約方法により接種を行う方を対象に、接種会場への移動手段としてタクシーを利用した場合の費用の一部を負担	160,440	100,000	利用件数 ↳233件 負担総額 ↳160,440円	新型コロナウイルスワクチン接種会場への移動手段を確保することにより、新型コロナウイルスワクチン接種の円滑な実施を図ることができた。	建設企画課
15	市民活動団体支 援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動の休止・縮小を余儀なくされた市民活動団体の活動の再開を支援するため、 <u>公益的な活動を行う市民活動団体が①地域交流センター、②額田センター及び③図書館交流プラザを利用し活動する際の施設使用料について</u> 、その全額を免除	6,406,560	4,000,000	免除対象の利用件数(コマ数) ↳5,035件 うち①分:3,682件 うち②分:64件 うち③分:1,289件	事業の実施により市民活動団体の利用件数が増えた。 また、この事業にかかるアンケート調査からも、市民活動の再開、継続に効果があったという結果が過半数以上となり、事業の目的であった市民活動団体の活動再開の支援に大きく寄与した。	市民協働推進課／額田支所／生涯学習課

No.	事業名	事業概要	交付金 対象事業費	臨時交付金 充当額	実施結果	事業の効果および評価	担当課
16	民間医科医療機関従事者等応援事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大や新型コロナウイルスワクチン接種の実施により相当程度心身に負担がかかるなか、強い使命感を持って業務に従事している民間の医科医療機関の従事者等の慰労及び応援を行うため、 <u>市内の民間の医科医療機関の従事者等を対象に、1人当たり5,000円の金券(クオカード)を配布</u>	42,247,310	30,000,000	支給件数 ↳8,449件 支給額 ↳42,245,000円	市内の民間の医科医療機関の従事者等に1人当たり5,000円の金券を配布することにより、発熱外来、コロナ患者の入院、ワクチン接種、往診や電話相談など、感染リスクを抱え、心ない世論にさらされながら日夜闘ってみえる医療関係者の皆さんへの慰労に寄与した。	保健企画課
17	新型コロナウイルス感染症回復患者転院受入協力金交付事業	新型コロナウイルス感染症に罹患し入院した患者のうち、厚生労働省の退院基準を満たすが引き続き入院によるケアが必要な患者の転院を促すことで新規感染者の入院のための病床の確保を図るため、退院基準を満たす岡崎市在住の患者について、 <u>最初の転院先として受入れを行った市内の医療機関に対し、協力金を交付</u>	2,040,000	1,000,000	交付件数(患者転院受入人数) ↳9人 交付額 ↳2,040,000円	新型コロナウイルス感染症の回復患者について、転院先として3か所の市内の医療機関が回復患者の受入れを行い、転院元の4か所の医療機関が新たな新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる病床の確保をすることができた。	保健予防課
18	新型コロナウイルス感染症検査機器整備事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対応するために、 <u>検査体制の強化を図るため、検査体制の強化を図るための検査機器を購入</u>	11,199,375	10,000,000	購入機器数 ↳12台	本事業により検査体制の強化を図れたことで、遅滞なく新型コロナウイルスPCR検査を実施することができ(令和3年度検査実績:22,806件)、 <u>以って新型コロナウイルス感染症のまん延防止に寄与した。</u>	保健衛生課
19	観光関連事業者支援事業(観光バスツアー支援分)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている観光関連事業者の売上の向上を図るための支援を行うため、 <u>①市内の観光バス事業者を利用した団体ツアーを実施した事業者のバス借上料及び②市内の飲食店で食事又はケータリング(弁当の積込み)を行った事業者の費用を補助</u>	2,504,000	2,000,000	交付件数 ↳35件 うち①分:35件 うち②分:0件 交付額 ↳2,504,000円 うち①分:2,504,000円 うち②分:0円	①国による行動制限や広域移動の自粛により観光バスツアーの催行取りやめ等で疲弊していた貸切バス事業者に対しツアー実施にかかる補助金を交付することで、バス事業者等はその分の旅行代金を割引くことができ、団体ツアーの申込件数が増え、売上促進につながった。ただし、感染拡大状況によりツアーが中止になるなど、交付申請を行ったものの取り下げとなった件数も相当量あった。 ②残念ながら本事業による市内飲食店への支援にはつながらなかったが、国・県・市による他の支援事業も複合的に実施していたため、総合的な支援体制の構築に寄与した。	観光推進課

No.	事業名	事業概要	交付金 対象事業費	臨時交付金 充当額	実施結果	事業の効果および評価	担当課
20	観光関連事業者 支援事業(着地型 旅行商品開発支 援分)	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている観光関連事業者の事業継続を支援するとともに、岡崎市が徳川家康公生誕の地であることを活かして、大河ドラマ「どうする家康」放送時に向けた新たな観光周遊ルートを開発するための支援を行うため、以下の①～③を実施。</p> <p>①徳川家康公にゆかりのスポットを含めた観光周遊ルートのアイデアを提案することを条件として、1事業者当たり10万円の協力を交付</p> <p>②提案のあった観光周遊ルートについて、審査会での審査により「優秀ルート」及び「優良ルート」を選定し、提案事業者に対し報償金(賞賜金)を交付</p> <p>③「優秀ルート」を実際に旅行商品として催行する事業者に対し、その費用の一部を補助</p>	1,310,080	1,000,000	<p>協力金交付件数(…①) ↳4件</p> <p>協力金交付額(…①) ↳400,000円</p> <p>報償金交付件数(…②) ↳3件 ↳うち優秀ルート:1件 ↳うち優良ルート:2件</p> <p>報償金交付額(…②) ↳800,000円</p> <p>補助金交付件数(…③) ↳0件</p> <p>補助金交付額(…③) ↳0円</p>	<p>①②市内の旅行会社は発地型の旅行商品の取り扱いが主であり、着地型旅行商品の開発ノウハウが不足していたため、積極的な応募が得られなかったものの、4件のルートを開発することができた。ただし、優秀ルートに選定した旅行商品については、コロナ感染拡大状況により集客が見込めず、実施することができなかった。</p> <p>③「優秀ルートを催行する事業者に対し、その費用の一部を補助する」という文言が、実際に催行しなくてはならないと捉えてしまったという意見があり、旅行会社の支援事業であることの説明が不足であった。</p>	観光推進課
21	スクールサポート スタッフ配置事業	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた人的体制の強化を図ることにより、子どもたちの「学びの保障」を図るため、新型コロナウイルス感染症の感染症対策に伴い純増した教育体制におけるさまざまな業務へ対応するためのスクールサポートスタッフを配置</p>	13,244,096	3,000,000	<p>スクールサポートスタッフ配置人数 ↳62校62人</p>	<p>スクールサポートスタッフを配置することで、教員補助者が行っていた感染対策業務を担っていただけた。このため、「教員補助者が児童生徒への対応に時間を費やすことができ現場としては大変助かっている」といった評価を受けており、コロナ禍での「学びの保障」のための体制の強化を図ることができた。</p>	学校指導課
23	市立小中学校トイレ 洋式化改修事業	<p>新型コロナウイルス感染症対策の観点から、トイレでの飛沫飛散防止を図るために、災害発生時において避難所にもなる屋内運動場のトイレを洋式化</p>	28,347,000	26,000,000	<p>改修実施数 ↳18校35か所</p>	<p>和式トイレを蓋つき洋式トイレに取り替えたことにより、災害発生時において避難所にもなる屋内運動場のトイレの飛沫飛散防止に効果があった。また、身体的な理由で和式トイレを使用できない児童・生徒が在籍する市立小中学校の教育環境の向上につながった。</p>	教育委員会 施設課
24	米生産者支援事業	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための飲食店の営業時間の短縮などによる外食産業の需要の落ち込みの影響を受け消費が低迷する米の生産者を支援するとともに、地消地産による米の消費の拡大を推進するため、令和2年産米のうち、流通の見込みが立たない在庫米を活用し、子ども食堂をはじめとする福祉関係事業者等へ配布</p>	8,561,200	6,431,000	<p>配布した在庫米 ↳合計33,125kg(白米)</p> <p>配布先 ↳延べ70か所</p>	<p>米生産者支援として608件の農家を支援できたことに加え、子ども食堂をはじめとする福祉関係事業者等へ配布し地消地産による米の消費拡大を推進することができた。</p>	農務課

No.	事業名	事業概要	交付金 対象事業費	臨時交付金 充当額	実施結果	事業の効果および評価	担当課
25	新型コロナウイルス感染症防止対策協力金交付事業	令和3年4月～6月における緊急事態宣言等の発令に伴う「愛知県感染防止対策協力金(営業時間短縮要請枠)」の交付を受けた岡崎市内の中小事業者等(飲食店等)を支援するため、県協力金の交付を受けた岡崎市内の中小事業者等(飲食店等)に対し、県交付額の10/100の協力を交付	215,434,000	180,000,000	交付件数 ↳896件 交付額 ↳215,434,000円	緊急事態宣言等の発令に伴う「愛知県感染防止対策協力金(営業時間短縮要請枠)」の交付を受けた岡崎市内の中小事業者等(飲食店等)を支援することを目的とし、県協力金の交付を受けた市内中小事業者等に対し、岡崎市独自の協力を交付することで、事業の継続支援をすることができた。	商工労政課
合計			1,792,028,574	1,393,535,000			